
会社説明会資料

2007年2月・JASDAQカンファレンス

証券コード:1723

ND 日本電技株式会社



業績について



業績の概要 (PL要旨)

(百万円、%)

	06 / 3期第3四半期		07 / 3期第3四半期		増減	対前年比 (%)
	金額 (百万円)	百分比	金額 (百万円)	百分比		
売上高	8,700	100.0	9,569	100.0	869	10.0
売上総利益	1,614	18.6	2,048	21.4	434	26.9
販売費及び一般管理費	3,105	35.7	3,195	33.4	90	2.9
営業損失()	1,491	17.1	1,147	12.0	344	
経常損失()	1,398	16.1	1,056	11.0	342	
四半期損失()	831	9.6	657	6.9	174	
1株あたり中間損失()	101.39円		80.20円		21.19円	

事業別売上

(百万円、%)

		06 / 3期	第3四半期	07 / 3期	第3四半期	増減	対前年比 (%)
		金額	百分比	金額	百分比		
空調計装関連事業		7,574	87.1	8,443	88.2	869	11.5
	空調計装工事	7,227	83.1	8,108	84.7	881	12.2
	新設工事	3,066	35.3	3,428	35.8	362	11.8
	既設工事	4,160	47.8	4,679	48.9	519	12.5
	制御機器販売	346	4.0	335	3.5	11	3.3
産業計装関連事業		1,126	12.9	1,126	11.8	0	0.0
	産業計装工事	826	9.5	825	8.6	1	0.2
	制御機器販売	299	3.4	300	3.1	1	0.3
合 計		8,700	100.0	9,569	100.0	869	10.0

事業別受注高・受注残高

(百万円、%)

< 受注高 >

< 受注残高 >

	06 / 3期第3四半期		07 / 3期第3四半期		増減	対前年比 (%)
	受注高	百分比	受注高	百分比		
空調計装関連事業	13,870	89.8	15,082	88.5	1,212	8.7
空調計装工事	13,524	87.6	14,747	86.5	1,223	9.0
新設工事	4,540	29.4	5,364	31.5	824	18.1
既設工事	8,983	58.2	9,383	55.0	400	4.4
制御機器販売	346	2.2	335	2.0	11	3.3
産業計装関連事業	1,568	10.2	1,969	11.5	401	25.6
産業計装工事	1,268	8.2	1,668	9.8	400	31.5
制御機器販売	299	2.0	300	1.7	1	0.3
合計	15,439	100.0	17,051	100.0	1,612	10.4

07 / 3期第3四半期	
受注残高	百分比
14,245	91.0
14,245	91.0
6,715	42.9
7,529	48.1
-	-
1,417	9.0
1,417	9.0
-	-
15,662	100.0

07 / 3期業績予想

(百万円)

	06 / 3期		07 / 3期予想		対前年比 (%)	増減額
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
売上高	19,402	100.0	20,200	100.0	4.1	798
売上総利益	4,646	23.9	5,050	25.0	8.7	404
販売費及び一般管理費	4,131	21.3	4,400	21.8	6.5	269
営業利益	514	2.6	650	3.2	26.5	136
経常利益	609	3.1	700	3.5	14.9	91
当期純利益	297	1.5	380	1.9	27.9	83
1株あたり当期純利益 (EPS・円)	32.67		46.36			13.69
ROE (%)	3.1		3.9			0.8

事業別受注高、売上高予想

(百万円)

	06 / 3期				07 / 3期予想					
	受注高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	受注高	構成比(%)	前年比(%)	売上高	構成比(%)	前年比(%)
空調計装関連事業	17,956	89.1	17,309	89.2	18,334	89.0	2.1	18,099	89.6	4.6
空調計装工事	17,459	86.6	16,812	86.7	17,877	86.8	2.4	17,642	87.3	4.9
新設工事	6,503	32.2	5,741	29.6	7,115	34.5	9.4	6,845	33.9	19.2
既設工事	10,956	54.4	11,070	57.1	10,762	52.3	1.8	10,797	53.4	2.5
制御機器類販売	497	2.5	497	2.5	457	2.2	8.1	457	2.3	8.1
産業計装関連事業	2,195	10.9	2,092	10.8	2,266	11.0	3.2	2,101	10.4	0.4
産業計装工事	1,784	8.9	1,680	8.7	1,878	9.1	5.3	1,713	8.5	1.9
制御機器類販売	411	2.0	411	2.1	388	1.9	5.7	388	1.9	5.7
合計	20,152	100.0	19,402	100.0	20,600	100.0	2.2	20,200	100.0	4.1

第4四半期売上高予想

(百万円)

		中間期(4~9月)		第3四半期(10~12月)		第4四半期(1~3月)		通期	
		06/3期	07/3期	06/3期	07/3期	06/3期	07/3期予	06/3期	07/3期予
空調計装関連事業		5,535	5,785	2,039	2,658	9,735	9,656	17,309	18,099
	空調計装工事	5,313	5,570	1,914	2,538	9,585	9,534	16,812	17,642
	新設工事	2,284	2,597	782	831	2,675	3,417	5,741	6,845
	既設工事	3,028	2,972	1,132	1,707	6,910	6,118	11,070	10,797
	制御機器販売	221	214	125	121	151	122	497	457
産業計装関連事業		843	797	283	329	966	975	2,092	2,101
	産業計装工事	642	598	184	227	854	888	1,680	1,713
	制御機器販売	201	198	98	102	112	88	411	388
合計		6,378	6,582	2,322	2,987	10,702	10,631	19,402	20,200

第4四半期受注高予想

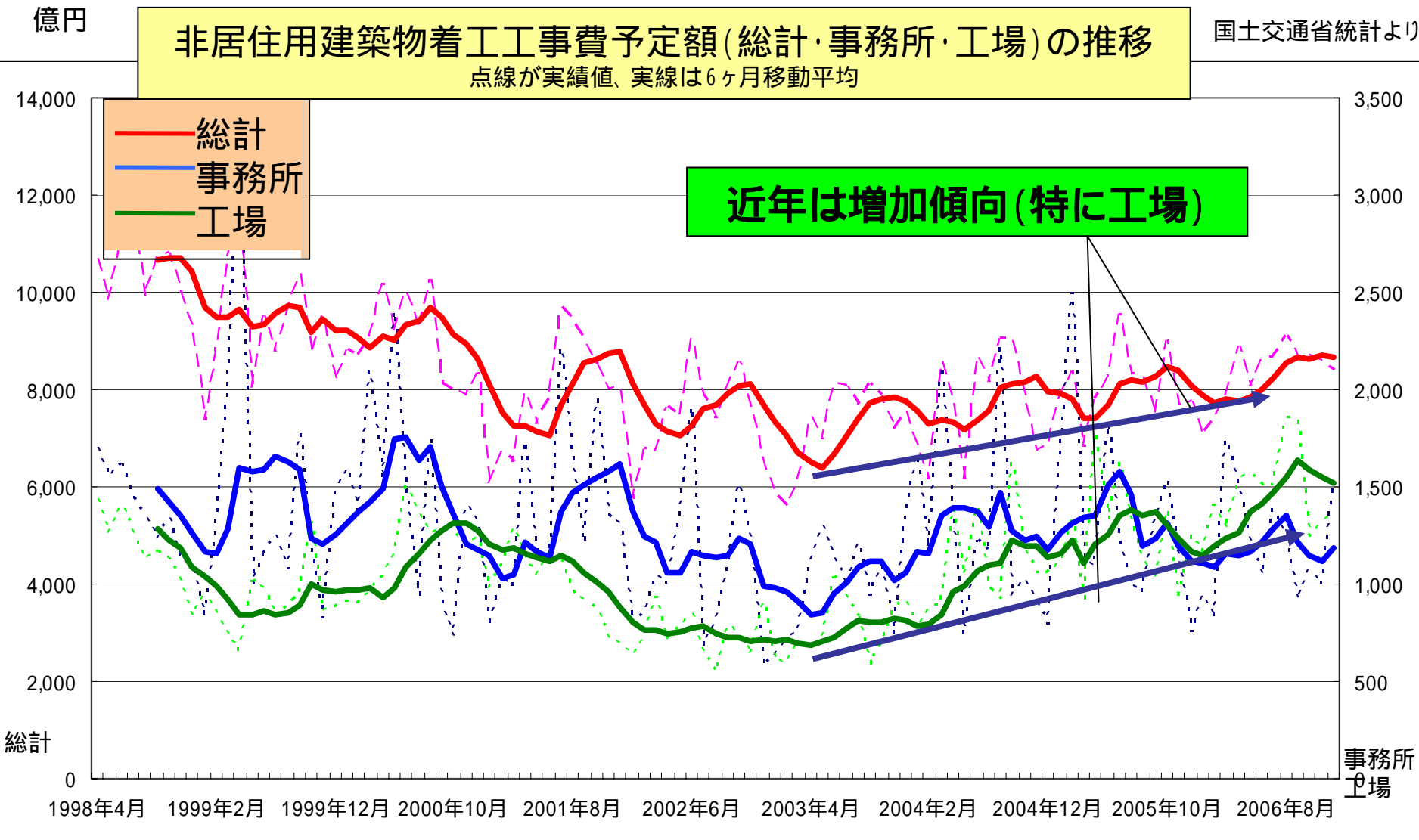
(百万円)

		中間期(4~9月)		第3四半期(10~12月)		第4四半期(1~3月)		通期	
		06/3期	07/3期	06/3期	07/3期	06/3期	07/3期予	06/3期	07/3期予
空調計装関連事業		9,846	11,152	4,024	3,930	4,086	3,252	17,956	18,334
	空調計装工事	9,624	10,937	3,900	3,810	3,935	3,130	17,459	17,877
	新設工事	3,212	4,189	1,328	1,175	1,963	1,751	6,503	7,115
	既設工事	6,412	6,748	2,571	2,635	1,973	1,379	10,956	10,762
	制御機器販売	221	214	125	121	151	122	497	457
産業計装関連事業		1,079	1,163	489	806	627	297	2,195	2,266
	産業計装工事	877	964	391	704	516	210	1,784	1,878
	制御機器販売	201	198	98	102	112	88	411	388
合計		10,925	12,316	4,514	4,735	4,713	3,549	20,152	20,600

今後の戦略



外部環境(その1・建設投資環境)

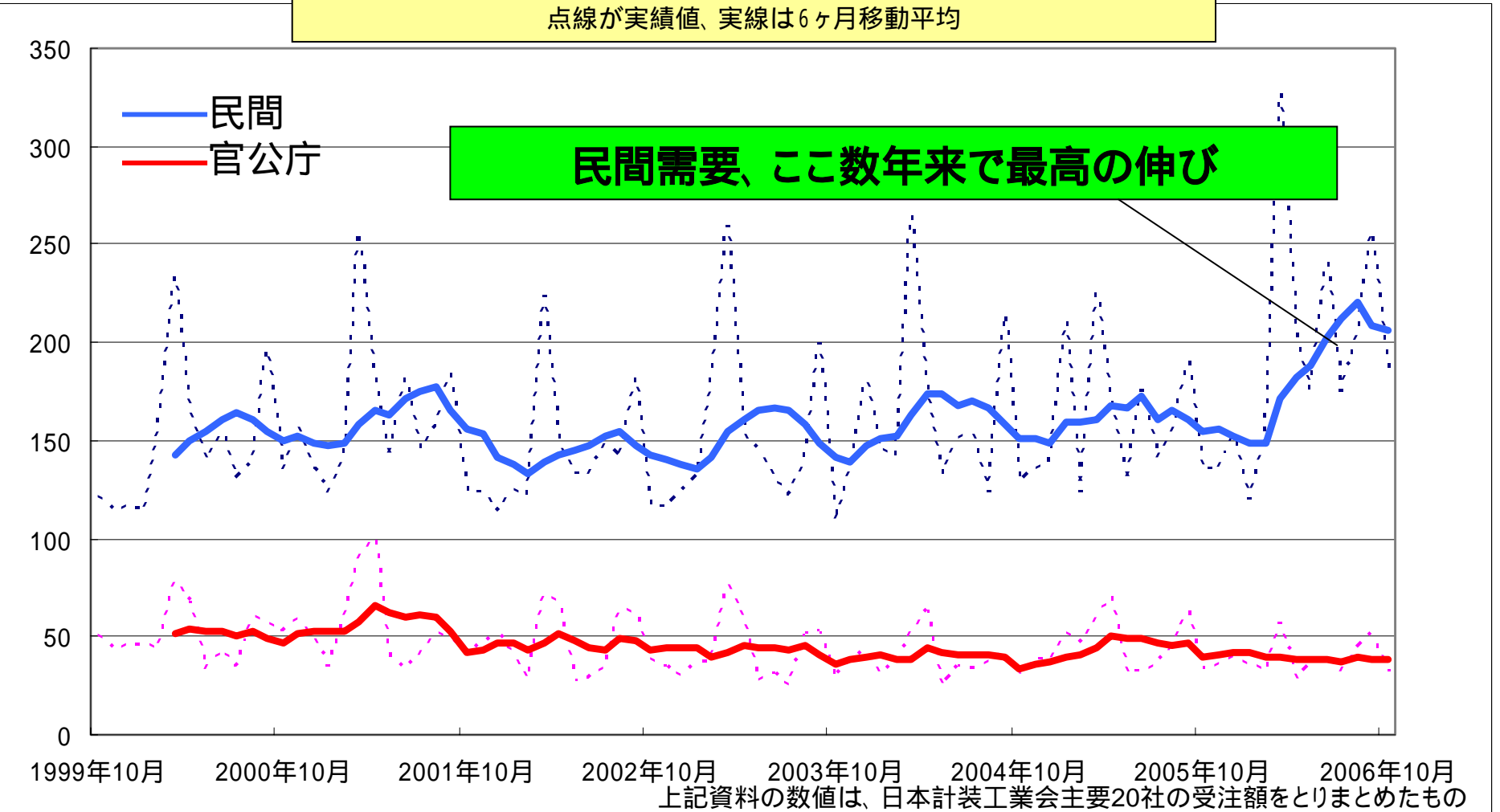


外部環境(その2・計装工事受注額)

億円

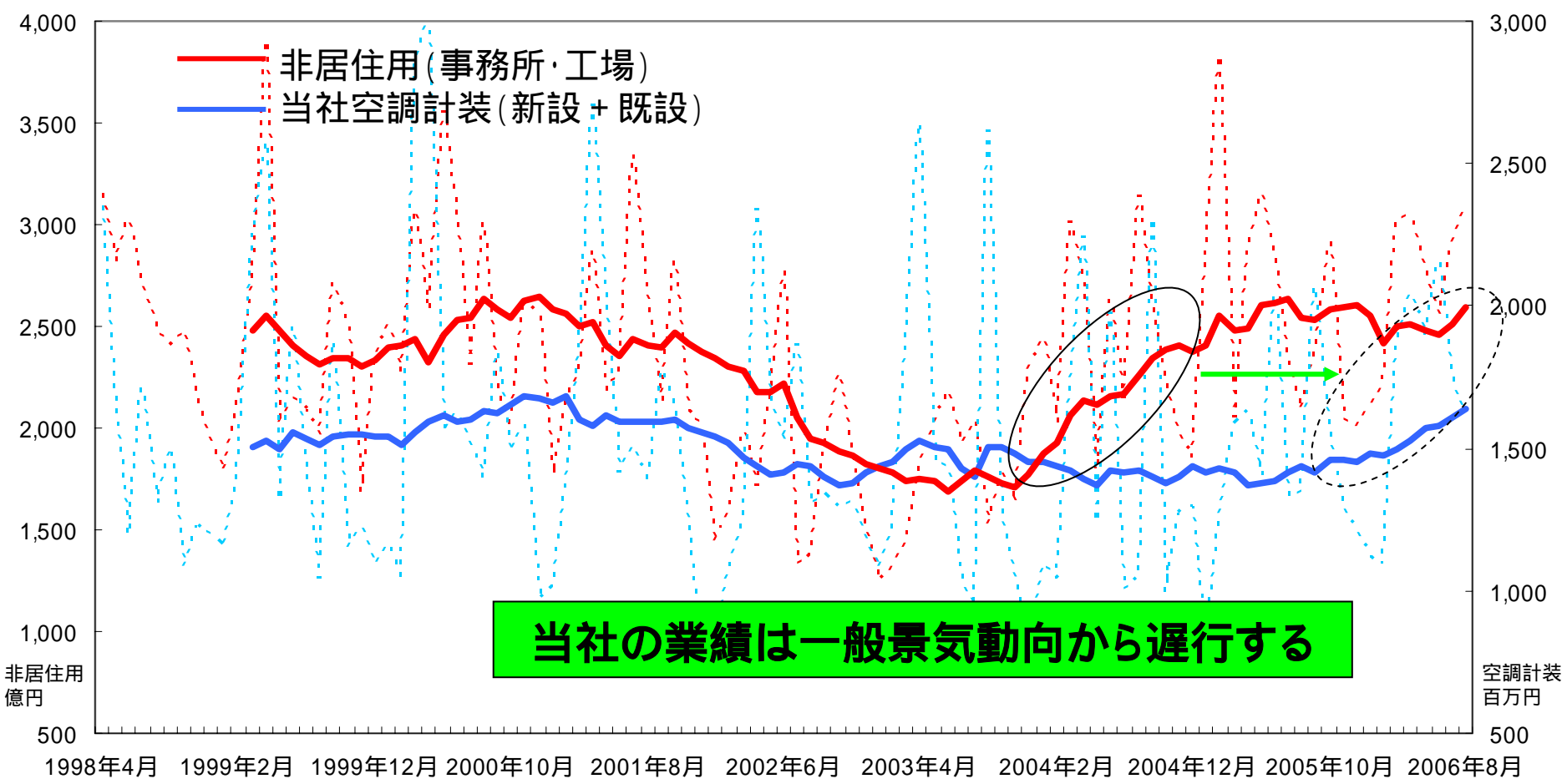
計装工事受注額の推移
 点線が実績値、実線は6ヶ月移動平均

日本計装工業会資料より



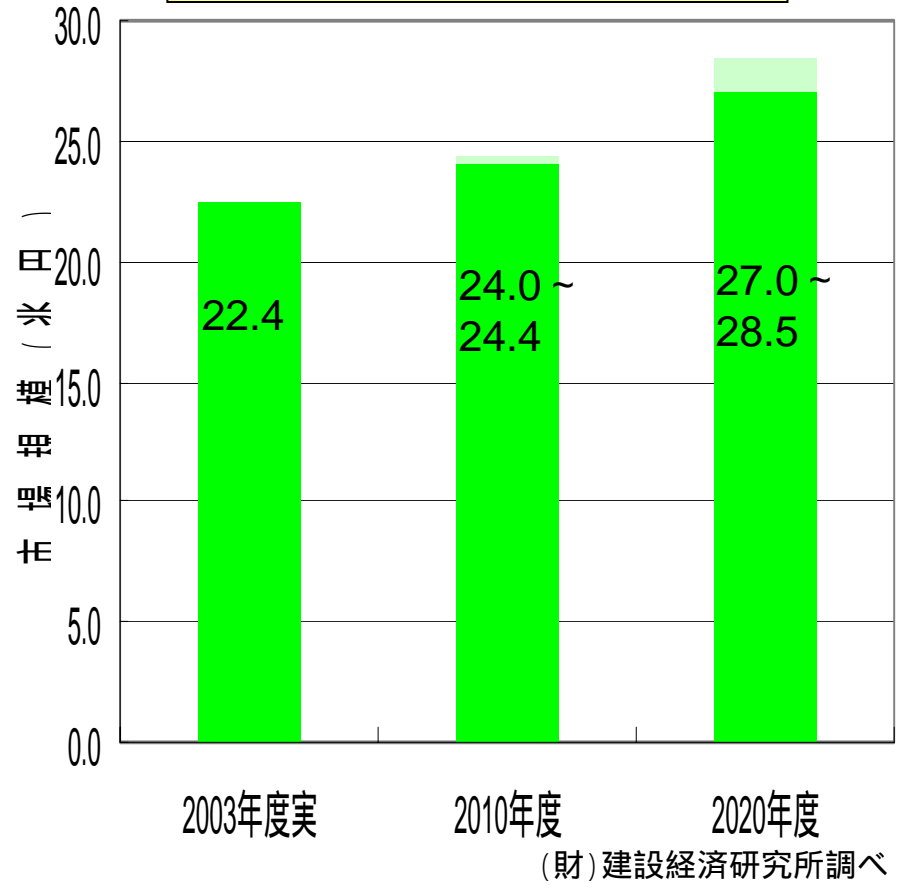
外部環境(その3・投資環境と当社業績)

非居住用建築物着工工事費予定額(事務所、工場計)と当社空調計装受注額の推移
 点線が実績値、実線は12ヶ月移動平均(非居住用データは国土交通省調べ)



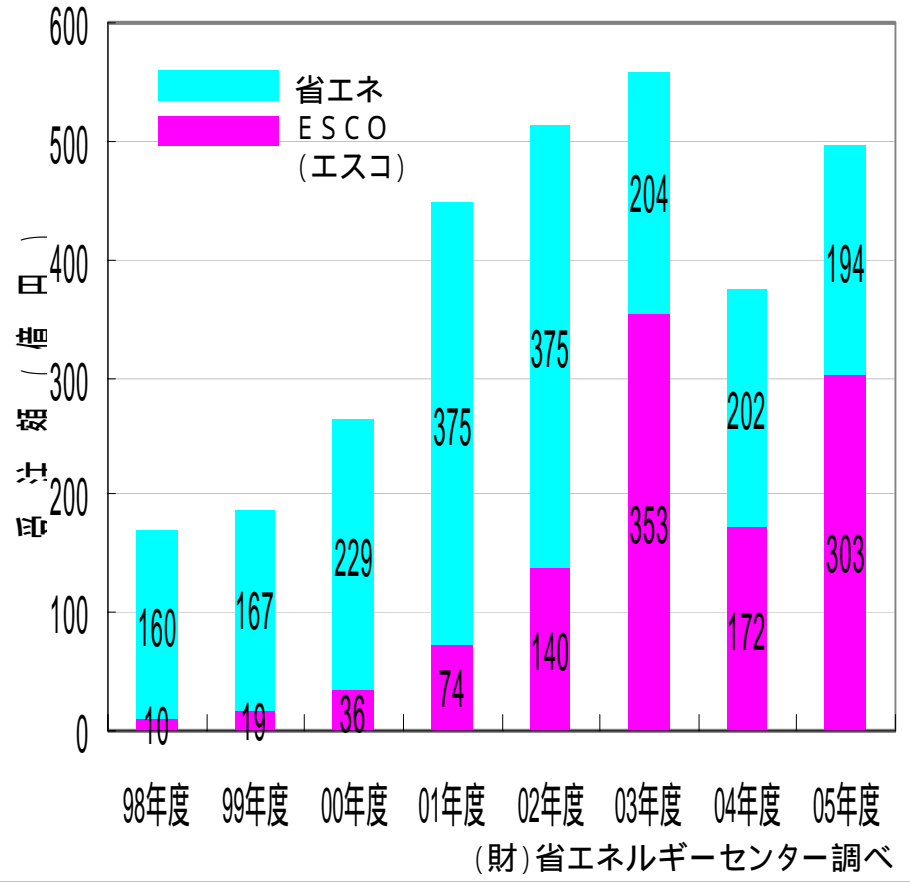
外部環境 (その4・既設市場、省エネ関連市場)

既設市場の将来予測
土木・建築を含む全建設市場



中長期的に安定的な伸び

省エネ改修工事および
ESCO受注額推移



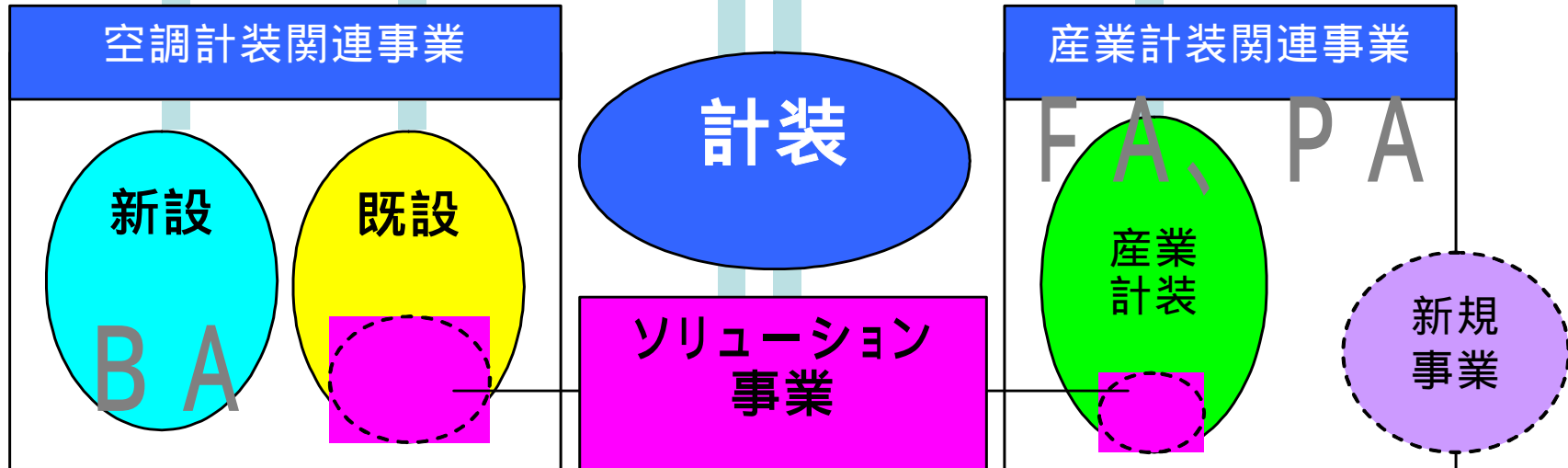
原油高ショックによる減少から回復

外部環境と当社事業の関係

建設、設備投資関連市場・・・当面は良好

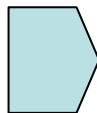
既設関連市場・・・長期的に堅調の予測

省エネルギー関連市場・・・今後の有望市場



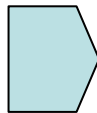
期首方針と期末見通しの状況

空調計装 / 新設
量に拘らず、収益重視の受注



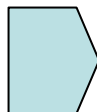
受注、売上とも想定以上の増加

空調計装 / 既設
成長市場 3 ~ 4%成長



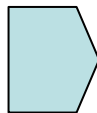
新設工事の大量出件に伴い、
S/C 経由の工事が受注・売上とも減少

産業計装関連
拡大事業 6%成長



受注、売上とも前期比微増見込み

ソリューション
最注力事業 20%以上成長

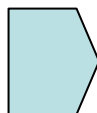


経営資源シフトにより受注・売上とも
2ケタ増は確保の見込み

セグメント上は空調計装 / 既設の内数

空調計装 / 新設の増加により受注、売上の確保はほぼ確実
新設の施工監理徹底、小型ソリューション物件で利益の上乗せ目指す

新規事業



トヨタ自動車㈱をはじめ数社と共同で
新規事業立ち上げ(06年11月)

成長イメージ(00年度～07年度予)

安定成長期

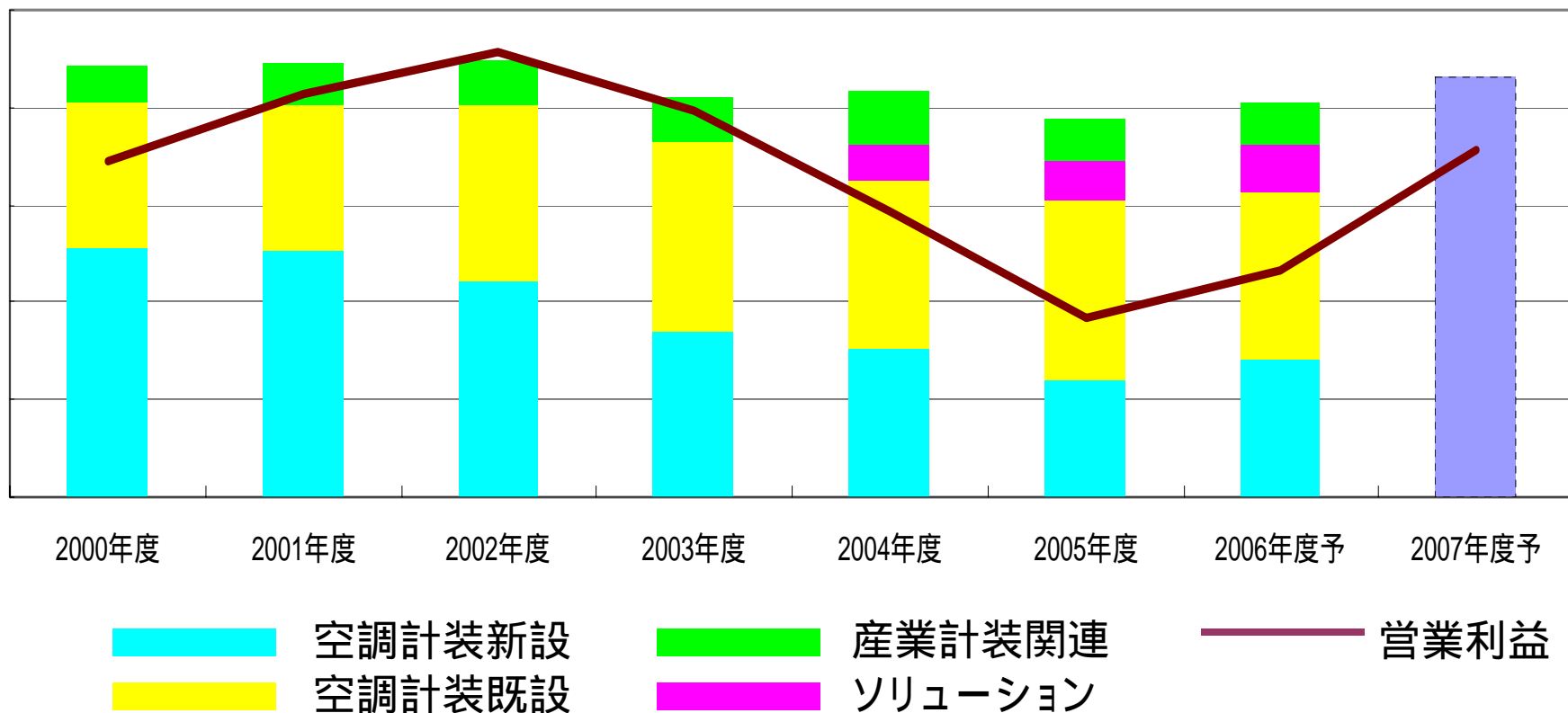
・株式上場

構造改革期

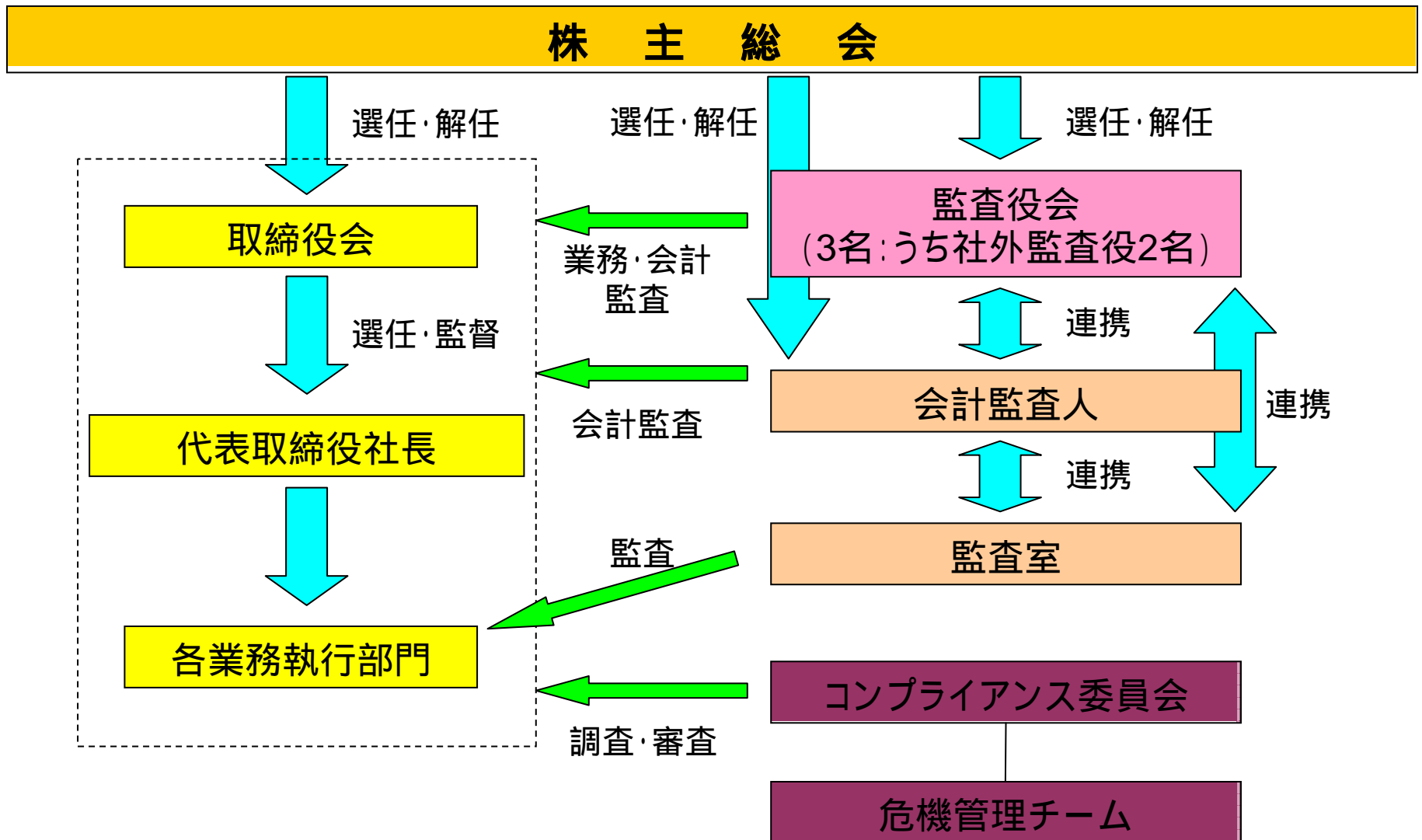
・新設工事不況
・ソリューション事業注力
・新規事業の模索

再成長期へ

・民間設備投資増加、新設底打ち
・ソリューション2ケタ増
・VOC処理事業立ち上げ



ガバナンス体制について



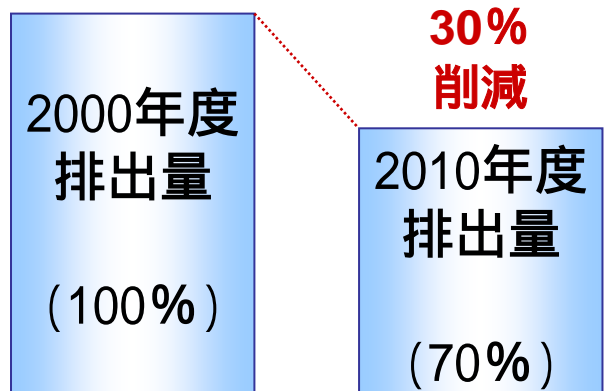
新規事業 VOC処理システム(その1)

VOCとは

VOC (Volatile Organic Compounds)とは、揮発性有機化合物の略称で、代表的な物質としては、トルエン、キシレン、酢酸エチル、MEK(メチルエチルケトン)、IPA(イソプロピルアルコール)があり、塗料や接着剤、インク等に溶剤として含まれている。これらのVOCは、人体に悪影響を及ぼすSPM(浮遊粒子状物質)や光化学オキシダントの原因物質。

改正大気汚染防止法

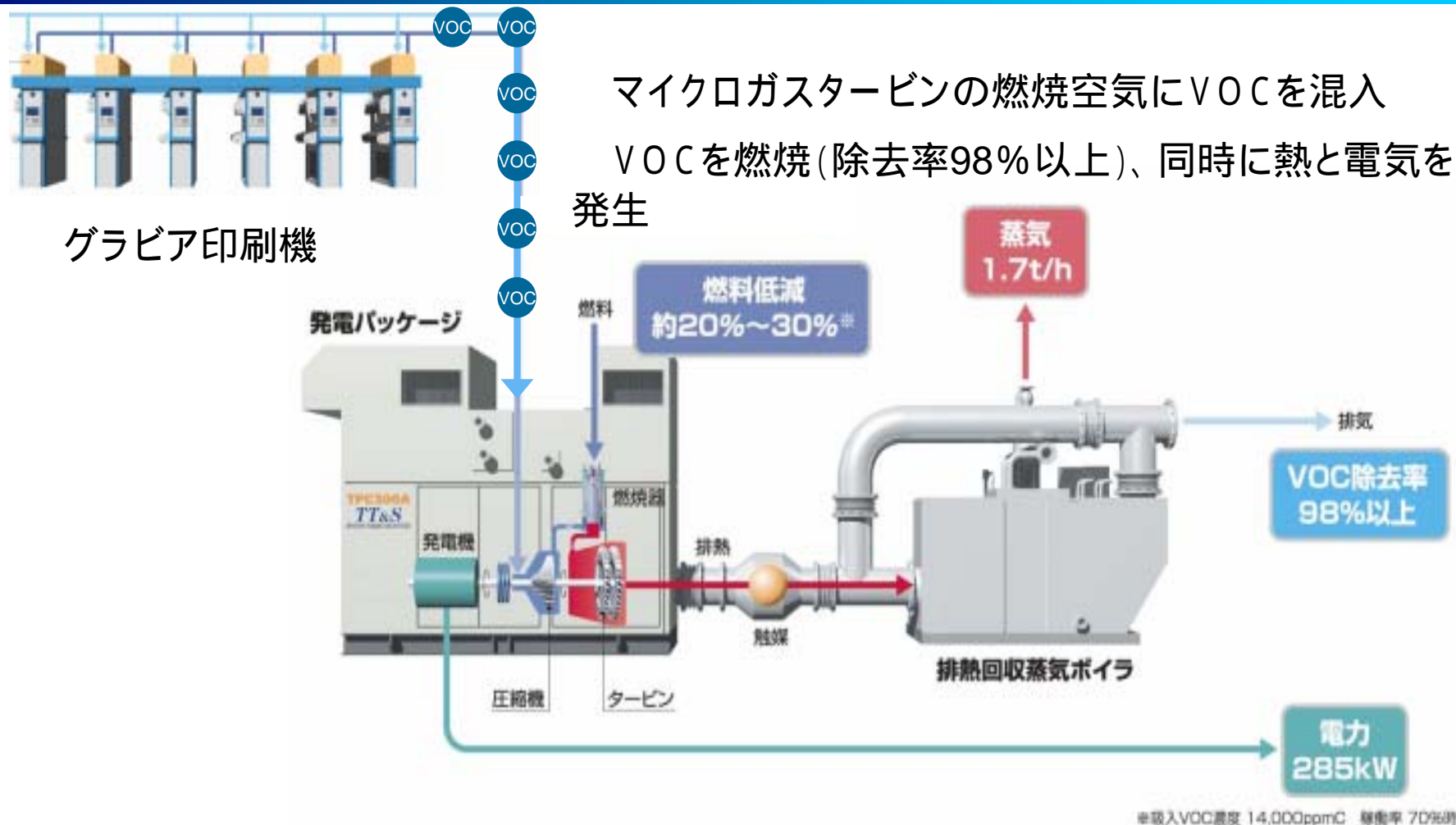
改正大気汚染防止法では、2010年度のVOC排出量を2000年度比 30%削減させる目標を掲げている。



主なVOCの排出源

印刷(グラビア、オフセット)乾燥施設
接着乾燥施設(ラミネーターなど)、塗装施設及び乾燥施設
化学製品製造における乾燥施設、工業用洗浄施設及び乾燥施設、貯蔵施設

新規事業 VOC処理システム(その2)



マイクログスタービンを使用することで、VOCを処理すると同時に、熱と電気を発生させ、設備の省エネルギー(光熱費の削減)も達成する画期的システム

新規事業 VOC処理システム(その3)

共同開発(2006年11月28日記者発表)

- …トヨタ自動車(株)、(株)トヨタタービンアンドシステム、藤森工業(株)、日本電技(当社はエンジニアリング、販売を担当する)

市場規模

- …05年度ベースで160億円程度も、2010年4月から法令にて削減義務化となるため、今後拡大することが予想される

当システムの強み

- …他の処理方法はVOC処理のみを行うが、当システムは省エネ効果もあわせて提供するためコストメリットに優れる



本日の説明会ならびに、IRに関するお問い合わせ等
ございましたら、日本電技(株)経営企画室 までご連絡ください。

03 - 5624 - 1011

<http://www.nihondengi.co.jp/>

ndkikaku@nihondengi.co.jp

当資料に記載されている日本電技の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、
これらは、現在入手可能な情報から得られた日本電技の経営者の判断に基づいています。
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。